

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セゾン情報システムズ
コード番号 9640 URL <http://home.saison.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長
四半期報告書提出予定日 平成25年7月26日

(氏名) 宮野 隆
(氏名) 赤木 修

TEL 03-3988-3477

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,644	7.6	419	△5.4	452	2.2	233	△10.1
25年3月期第1四半期	6,174	△3.7	443	△35.3	442	△39.0	259	△37.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 253百万円 (△1.5%) 25年3月期第1四半期 257百万円 (△37.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	14.40	—
25年3月期第1四半期	16.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	24,640	15,975	64.8
25年3月期	25,066	16,160	64.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 15,956百万円 25年3月期 16,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	25.00	35.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	10.00	—	25.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,700	6.8	1,050	△10.1	1,050	△10.7	620	△13.8	38.27
通期	31,500	7.5	3,350	22.9	3,340	22.0	2,050	22.4	126.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	16,200,000 株	25年3月期	16,200,000 株
26年3月期1Q	217 株	25年3月期	217 株
26年3月期1Q	16,199,783 株	25年3月期1Q	16,199,783 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策への期待感及び日銀の金融緩和等により円安・株高が進行し、輸出企業を中心とした企業業績の改善、個人消費の増加が見られ、景気は緩やかに回復し始めました。

当社グループが属する情報サービス業界は、クラウドサービス、スマートデバイス、セキュリティ対策、ビッグデータ対応等への関心が高まり、新たな需要が期待されるものの、金融業界、流通業界をはじめとした企業の情報化投資に対する慎重な姿勢は変わらず、依然として厳しい状況で推移しました。

このような経営環境において、当社グループは、情報処理サービス、システム開発、パッケージ販売の3分野をバランス良く展開している事業特性を活かし、各事業間のシナジーを高め、既存顧客との取引拡大、新規顧客獲得に努めております。また、クラウド型ホスティングサービスである「SAI SOS (サイソス)」の拡大に注力するとともに、企業と消費者を結ぶ「B to C」ソリューションビジネスへの展開を図っております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は6,644百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益は419百万円（同5.4%減）、経常利益は452百万円（同2.2%増）、四半期純利益は233百万円（同10.1%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。以下、セグメント間取引については相殺消去しておりません。

なお、当第1四半期連結会計期間より、管理区分の変更に伴い世存信息技术（上海）有限公司の事業セグメントを「その他」から「HULFT事業」に変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は変更後の区分に基づいております。

①金融システム事業

売上面においては、システム開発案件が減少したものの、「所有から利用へ」の潮流の中「SAI SOS」が堅調に推移したこと等により、当第1四半期連結累計期間の金融システム事業の売上高は3,211百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

利益面においては、システム開発案件の減少及び既存顧客向けサービスの領域拡大に向けた取組みに伴うコストの増加等により、当第1四半期連結累計期間の営業利益は52百万円（同75.3%減）となりました。

②流通サービスシステム事業

売上面においては、既存顧客向け情報処理サービスが減少したものの、新規顧客獲得や既存顧客向けのシステム開発案件が堅調に推移したこと等により、当第1四半期連結累計期間の流通サービスシステム事業の売上高は1,011百万円（同7.6%増）となりました。

利益面においては、システム開発案件が堅調に推移したこと等により営業損失額は前年同期より縮小したものの、当第1四半期連結累計期間は57百万円の営業損失（前年同期は98百万円の営業損失）となりました。

③BPO事業

売上面においては、インターネット給与明細照会サービス「Bulas Payslip Mobile」が堅調に推移するとともに、既存顧客向けシステム改修等のシステム開発案件が堅調に推移したこと等により、当第1四半期連結累計期間のBPO事業の売上高は466百万円（前年同期比16.6%増）となりました。

利益面においては、品質向上活動及び障害対応コストの増加等により、当第1四半期連結累計期間は92百万円の営業損失（前年同期は77百万円の営業損失）となりました。

④HULFT事業

売上面においては、当社の主力製品「HULFT」の製品販売は若干落ち込んだものの、保守契約率の向上により保守販売が堅調に推移したこと、前連結会計年度末より連結した(株)アプレッソの業績が寄与したこと等により、当第1四半期連結累計期間のHULFT事業の売上高は1,568百万円(前年同期比11.3%増)となりました。

利益面においては、保守販売が堅調に推移し利益の底上げが図られたものの、(株)アプレッソに係るのれんの償却及び新製品の償却費の増加等により、当第1四半期連結累計期間の営業利益は586百万円(同7.7%減)となりました。

⑤その他

その他には(株)フェスを分類しており、売上面においては、医療機関向けシステム運営管理受託事業及びITIL関連事業が拡大したものの、新潟BPOセンターの運営管理受託業務が減少したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は650百万円(同6.3%減)となりました。

利益面においては、医療機関向けシステム運営管理受託事業及びITIL事業が拡大したこと等により収益性が向上し、当第1四半期連結累計期間の営業利益は36百万円(同11.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より425百万円減少し24,640百万円となりました。主な減少要因は、受取手形及び売掛金が同1,125百万円減少したこと、設備の減価償却等により固定資産が同549百万円減少したこと等によるものであります。また、主な増加要因は、売上債権の回収等により現金及び預金が同1,062百万円増加したこと、流動資産のその他に含まれる前払費用が同179百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は同241百万円減少し、8,665百万円となりました。主な減少要因は、賞与支給により賞与引当金が同321百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が同277百万円減少したこと等によりです。また、主な増加要因は、流動負債のその他に含まれる前受金が同340百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は同184百万円減少し、15,975百万円となりました。主な減少要因は、剰余金処分による配当財源への割当てにより利益剰余金が同404百万円減少したことによるものであります。また、主な増加要因は、四半期純利益の計上により同233百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末より0.5ポイント増加し、64.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月24日付「平成25年3月期 決算短信」で公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,489,313	8,551,763
受取手形及び売掛金	4,769,495	3,643,930
有価証券	299,999	350,693
商品及び製品	2,793	4,057
仕掛品	221,625	311,256
原材料及び貯蔵品	17,194	16,775
未収還付法人税等	131,019	—
繰延税金資産	337,231	345,041
その他	577,468	745,974
貸倒引当金	△594	△540
流動資産合計	13,845,548	13,968,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	667,906	667,540
減価償却累計額	△296,834	△306,425
建物及び構築物（純額）	371,072	361,115
工具、器具及び備品	2,658,988	2,641,806
減価償却累計額	△1,620,957	△1,618,543
工具、器具及び備品（純額）	1,038,030	1,023,263
リース資産	3,494,708	3,494,708
減価償却累計額	△1,229,065	△1,391,026
リース資産（純額）	2,265,642	2,103,682
建設仮勘定	1,205	23,094
有形固定資産合計	3,675,951	3,511,155
無形固定資産		
ソフトウェア	3,031,417	2,946,131
リース資産	485,699	452,220
のれん	810,888	837,826
その他	539	466
無形固定資産合計	4,328,544	4,236,644
投資その他の資産		
投資有価証券	1,161,814	1,034,420
敷金	715,830	531,868
繰延税金資産	606,138	599,451
その他	737,481	762,885
貸倒引当金	△4,750	△4,750
投資その他の資産合計	3,216,515	2,923,875
固定資産合計	11,221,011	10,671,675
資産合計	25,066,560	24,640,628

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,131,366	1,854,179
リース債務	442,596	441,332
未払法人税等	92,369	129,937
賞与引当金	706,137	384,914
その他	3,331,107	3,843,875
流動負債合計	6,703,578	6,654,240
固定負債		
リース債務	1,135,261	1,026,524
退職給付引当金	849,655	773,863
長期未払金	76,030	68,200
資産除去債務	141,689	142,213
固定負債合計	2,202,636	2,010,801
負債合計	8,906,215	8,665,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,367,687	1,367,687
資本剰余金	1,462,360	1,462,360
利益剰余金	13,207,922	13,036,190
自己株式	△217	△217
株主資本合計	16,037,752	15,866,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67,693	80,130
為替換算調整勘定	2,611	10,051
その他の包括利益累計額合計	70,304	90,181
少数株主持分	52,288	19,385
純資産合計	16,160,344	15,975,587
負債純資産合計	25,066,560	24,640,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	6,174,294	6,644,795
売上原価	4,806,135	5,132,141
売上総利益	1,368,159	1,512,654
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	55	—
役員報酬	67,720	83,752
従業員給料及び賞与	299,643	351,303
賞与引当金繰入額	87,032	97,397
退職給付費用	22,058	25,132
福利厚生費	76,858	91,251
減価償却費	22,821	51,829
のれん償却額	—	21,482
その他	348,604	371,231
販売費及び一般管理費合計	924,795	1,093,381
営業利益	443,364	419,273
営業外収益		
受取利息	798	727
有価証券利息	4,850	2,185
複合金融商品評価益	—	1,550
受取配当金	5,424	2,666
為替差益	580	—
補助金収入	628	33,343
その他	139	1,439
営業外収益合計	12,422	41,912
営業外費用		
支払利息	7,431	6,047
複合金融商品評価損	5,767	—
為替差損	—	377
訴訟関連費用	—	2,561
その他	8	—
営業外費用合計	13,207	8,985
経常利益	442,578	452,199
特別損失		
固定資産処分損	24	8,802
特別損失合計	24	8,802
税金等調整前四半期純利益	442,553	443,396
法人税等	182,963	209,919
少数株主損益調整前四半期純利益	259,589	233,477
少数株主利益	—	215
四半期純利益	259,589	233,262

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	259,589	233,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,198	12,437
為替換算調整勘定	△1,218	7,440
その他の包括利益合計	△2,417	19,877
四半期包括利益	257,172	253,354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257,172	253,139
少数株主に係る四半期包括利益	—	215

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	金融 システム 事業	流通 サービス システム 事業	BPO 事業	HULFT 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,093,330	940,620	400,056	1,405,851	5,839,857	334,436	6,174,294	—	6,174,294
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	471	3,753	4,225	360,313	364,538	△364,538	—
計	3,093,330	940,620	400,527	1,409,604	5,844,083	694,749	6,538,833	△364,538	6,174,294
セグメント利益 又は損失(△)	213,453	△98,962	△77,328	635,627	672,790	32,411	705,201	△261,837	443,364

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社が行っているシステム運営管理受託・人材派遣等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△261,837千円には、セグメント間取引2,410千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△264,248千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、データセンター増強に伴う並行稼働コストであります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	金融 システム 事業	流通 サービス システム 事業	BPO 事業	HULFT 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,211,874	1,011,211	466,100	1,564,794	6,253,980	390,814	6,644,795	—	6,644,795
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	504	752	4,019	5,275	260,036	265,312	△265,312	—
計	3,211,874	1,011,715	466,852	1,568,813	6,259,256	650,851	6,910,108	△265,312	6,644,795
セグメント利益 又は損失(△)	52,657	△57,526	△92,830	586,704	489,006	36,042	525,048	△105,775	419,273

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社が行っているシステム運営管理受託・人材派遣等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△105,775千円には、セグメント間取引973千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△106,748千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた世存信息技术(上海)有限公司の事業セグメントについて、管理区分の変更により「HULFT事業」の報告セグメントに含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成したものを記載しております。